

協会ニュース

平成 22 年 8 月 6 日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川3丁目5番9号 世良ビル404号
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845
e-mail qmac@a1.mbn.or.jp
http://qmac.jp/

平成 22 年度 第 1 回シンポジウム「市場創造と技術革新」

- ◆開催日時 平成 22 年 8 月 6 日(金) 13:30~17:00
- ◆場 所 広島商工会議所 1 階 101 会議室 (広島市中区)
- ◆参加者 17 社 144 名

炭酸ガス排出抑制は地球温暖化防止に向けた取組は世界的な課題と認識されると共に、グリーン・ニューディール政策に代表されるように、経済対策としての環境ビジネスが注目を集めております。

これらは、「スマートグリッド」や「スマートシティ」などのキーワードで呼ばれ、環境を機軸とした新しい概念での次世代送電網の構築や次世代都市整備等で、需要の拡大と雇用の創出を計画しているものです。これらの理解を目的としたシンポジウムが、平成 22 年 8 月 6 日、広島商工会議所において 144 名の参加者のもと盛大に開催されました。

最初に“都市型マイクログリッドの開発とスマートビルへの展開”と題し、清水建設株式会社 沼田茂生様に講演いただきました。2006 年から開始されたマイクログリッド実証装置の構成、制御フローと効果、2008 年中国での実証の概要、清水建設新本社ビルでの構想やスマートソリューションラボなどマイクログリッドの建物への適用について、実施例を中心に紹介いただきました。

次に、“日本型スマートグリッド、スマートシティの実現に向けて『ICTの視点から』”と題し、富士通株式会社 近藤克之様に講演いただきました。スマートグリッドの海外動向とその特色、日本型スマートグリッドの動きと課題、スマートシティの将来像、および富士通の取り組みとして『スマートネットワークソリューション』、『スマートメーターソリューション』、『エネルギーマネジメント』等具体的に分かりやすく紹介いただきました。

講演の後、広島工業大学 教授 長坂康史先生をコーディネーターとしてパネルディスカッションが開催されました。会場からの質問に対し、各パネリストが回答することで、講演内容の深掘りが行われ、理解が進みました。また、質問票に加え、会場からの質疑が行われ、活発なPDとなりました。

アンケート結果では、参加者の理解度は高く、参加者各階層でも大変参考となったとの声が聞かれ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



広島工業大学 長坂先生



清水建設 沼田氏



富士通 近藤氏



パネル討論の様子



会場の様子

